

## 会 議 概 要

### ●開催概要

名 称	新バスシステムに関する説明会（関屋小学校区コミュニティ協議会）
日 時	平成 25 年 1 1 月 8 日（金）午後 7 時から午後 8 時 10 分
場 所	関屋コミュニティハウス 3 階 多目的ホール
説明者	新潟市都市政策部新交通推進課、都市交通政策課 新潟交通株式会社
参加者	6 名

### ●会議内容

- (1) これまでの説明の概要について（新潟市説明）
- (2) これまでの意見等に基づいた対応・方針について（新潟市、新潟交通株式会社説明）
- (3) 9月に実施した試験走行の結果について（新潟市説明）
- (4) 運行事業協定の組み立てについて（新潟市説明）
- (5) 質疑応答 ★発言者 ○新潟市発言 ●新潟交通株式会社発言

#### ★発言者 1（男性）

- ・能楽堂での勉強会に参加させていただき、外国の事例などを見せていただいた。非常に勉強になったと思っている。今日、3巡目説明会に初めて参加したが、率直に言うと、わからないというのが実状である。他の方がどのような考え方をしているのかわからないが、私としては能楽堂での勉強会で十分理解できたのではないかとと思っている。

#### ○新潟市

- ・8月に説明会を開催したときは、具体的な運行計画の案をご説明させていただき、それをもって市民の皆様から意見をもらい、今日修正案を中心にご説明させていただいた。なぜやるかといったところについては、能楽堂で見てご理解いただいたということで、大変ありがたいと思っている。今回、具体的な計画案について説明をさせていただいたが、夏の説明会に出られていないと、今回の話はわかりにくかったかもしれない。必要であれば、2巡目の説明会資料等も事務局から送付することも可能であるので、参考にさせていただければと思う。

#### ★発言者 2（男性）

- ・私が懸念するのは、3回の説明を聞き、市報なども見ているのだが、近隣の人の話を聞くと、十分理解せずに、無駄に税金を使うのではないかという反対の声を聞くのである。こういった説明会にはできるだけ大勢の方から出ていただいて話を伺えば、もっと賛成する声も広がるのではないかとと思っている。身近な人たちのお茶飲み話や、年寄りのせいもあるが、金の無駄づかいではないか、あるいはなぜ市が新潟交通のためにやらなければだめなのかといった話が出ている。それは理解不足ではないかとと思っている。

#### ○新潟市

- ・私どもも説明会を重ねているが、なかなか出席していただけない部分がある。

マスコミ、特に新聞などで、全体を俯瞰して、必要性を説明していただく部分が足りない中で、市報などを使って、なぜやるのか、なぜこの事業が必要なのかといったところをご紹介させていただき、具体的にこのようによくなるといったところも説明しているが、なかなか伝わらない。

- ・一方、マスコミなどで流れているニュースが先行してしまい、私どもの思いがなかなか伝わらない。あるいは、理解していただく機会につながらないという部分がある。そこら辺は私どももどうしたらいいのか悩み考えているところである。伝えるということが一番大事だと思っているので、どのようにしていけば、もっと賛成の方が多くなってくれるのかと。我々のやりたいことをどう伝えていくかといった方法を考えて、さらにきちんと理解いただけるように取り組んでいきたいと思っている。もちろん、細かく説明会を開催し、できるだけ近いところで話を聞いていただくのが一番いいのではないかという部分もあるが、そういったところも含め、いろいろな形でお伝えすることに努力していきたい。

★発言者3（男性）

- ・18日に連節バスに乗ってみてから、判断したいと思う。